


広報

しんち

12

1997. No.318



● 特集

- 町民の翼「アメリカ合衆国、カナダ研修」
- 町民号「青森三内丸山遺跡、十和田湖遊覧、男鹿半島の旅」
- ふるさと産業まつり

笑顔がはじけた、産業まつり!

11月8、9日の両日、ふるさと産業まつりが開催され、さまざまなイベントが繰り広げられました。両日も天候に恵まれ、大勢の町民でにぎわいました。

恒例の縄ない競争では、慣れない手つきで一生懸命に縄をなう参加者に大きな声援がわき上がりました。

(関連記事8～9ページ)

このほど7回目を迎えた海外研修「町民の翼」が行われ、全日程を終了した団員が無事帰町しました。

研修先はアメリカ合衆国とカナダ。9日間にわたり、ホームステイ、公式訪問などを行い、市民生活や産業、文化、歴史、自然などを肌で感じ、見聞を広めてきました。団員を代表して、団長の林成徳さんのレポートを紹介いたします。

平成9年度 新地町海外派遣事業

町民の翼

全てが大きかった！ アメリカ・カナダ感動の旅

いざ、ニューヨークへ

九月二十七日、成田空港から十二時間、ニューヨークのケネディ空港に到着。翌日、ニューヨーク郊外の家庭との文化交流として、四つの班に分かれて自主研修を行う。通訳なしの身振り手振りで意志の疎通をはかりました。日本語が分かる子供さんがいた家庭もあったようで新地町のPRもだいぶ出来たようです。

ニューヨークでは高層ビルが連立する谷間をぬって、ニューヨーク証券取引所(株式市場)を車窓より見学。世界の経済がこの市場の相場で左右されるのかと改めて感じました。

国際連合本部の見学に本部ビルの中に入り説明を受ける。世界の平和と地球の安全を守る重要会議が行われ決議されるのかと、心に強く感じました。

公式訪問地までの移動で立ち寄ったナイアガラフォールズには世界一と言われるナイアガラの滝がありました。その雄大さには皆「オオー」と喚声を上げていました。



▲研修地ボウルダーで林成徳団長(右)

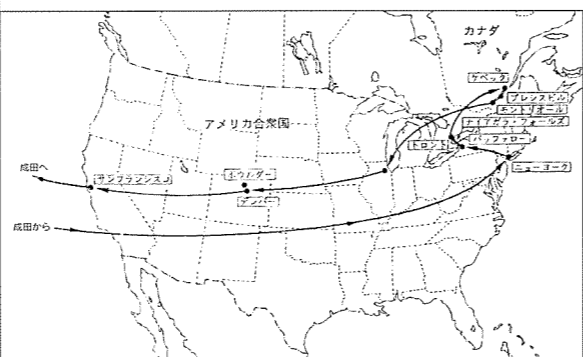
プレイシスビル、 ボウルダーを訪問

地場産業を生かした町づくりを学ぶため、最初の公式訪問地、カナダのプレイシスビルの町役場に到着。町長さんより記念品をいただき、議場にて訪問の署名をして参りました。昼食には山小屋風の郊外のレストランで大勢の方と食事をしながら文化交流を図りました。町内の資源を有効活用したメープルシロップの工場、木材乾燥工場を見学。自然資源を上手に活用している町だなと感じました。

スポーツと健康を取り入れた町づくりを学ぶため、二番目の公式訪問地、ボウルダー市を訪問。スポーツレクリエーション



ナイアガラの花時計の前で



九日間の研修を終えて

この九日間の研修で第一に感じたことは、「大きいこと」。ビルの大きさ、住んでいる人間の土地のスペース、皆雄大でした。

また、日本メーカーの製品の多いのにも驚きました。道路を走っている自動車の三台に一台位は日本製、人々が持参しているカメラ等も日本メーカーの製品が多かったです。

ニューヨークで 見つけた新地町



小野 正広さん
(第8行政区)

今回の自主研修では、ニューヨークとの文化交流としてバーバラさん家族を訪れホームステイを体験しました。訪問先に着き、英語が話せない私ほど不安でしたが、身振り手振りで説明しているうちにどうにか

品が多く目に入りました。また、ニューヨーク市内で活躍している日本人は十万人と聞き、日本製品そして人材も世界で活躍していることの再認識を致しました。

出発前には治安が悪いと聞いておりましたが、盗難等の事故もなく、健康で全員無事大きな成果を心にきざみ帰国出来ました。九日間の研修で得た数々の成果、非常に大きいものがありました。今後は、団員それぞれの地域、家庭、職場で研修の成果を生かし、町の発展につなげていきたいと思います。

意味が通じ、和気あいあいとした交流が始まりました。その後、軽い食事をしながら片言の英語で新地町の紹介をしていくと、交換留学生だった高校生の息子がすぐ隣にあるパソコンの操作を始め、キーを押しているうち、新地町のホームページが写し出されました。新地町の観光案内などの情報がデスクの画面に出て来たのはびっくりしました。さすがアメリカは情報世界の先端をいつている国だなど痛感すると共に、新地もインターネットを活用しながら世界に情報提供し、PRしている事は大変すばらしい事だと思いました。

派遣団員名

- ・ 団長 林 成徳
- ・ 第4行政区 林 成徳
- ・ 事務局
- ・ 新地町役場 大堀 武
- ・ 第1行政区 菊地 久光
- ・ 第1行政区 斉藤 一
- ・ 第2行政区 佐藤 治
- ・ 第4行政区 市川 勝明
- ・ 第5行政区 菊池 一雄
- ・ 第8行政区 小野 正広
- ・ 第9行政区 武沢 章
- ・ 第10行政区 遣水 秀臣
- ・ 第11行政区 佐藤 光彦
- ・ 第13行政区 渡部 清昭
- ・ 第14行政区 鈴木 浩二
- ・ 第15行政区 渡部 和志
- ・ 商工会 遣水 進一
- ・ 消防団 中津川 義光
- ・ 体育指導委員会 日下 秀男



▲帰町後、農村環境改善センターで報告会



▲自主研修でニューヨークとの交流



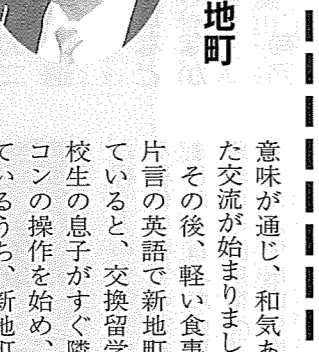
▲大自然に囲まれたボウルダー



▲ニューヨークの街並み



▲メープルシロップ工場を視察



▲壮大なナイアガラフォールズ

紅葉と温泉と笑顔にあふれる旅



楽しいから、町民号！

第十二回新地町民号は十月二十二日から二十四日の二泊三日で行われ、九十四人が参加し、「青森三内丸山遺跡・十和田湖遊覧、男鹿半島の旅」を楽しみました。

天候にも恵まれ、青森、秋田の風土や地域の特性などを広く研修し、町民の皆さんと町づくりを語り合いながら、親睦を深めました。

今回は、町民号に初参加の加藤孝夫さん(下真弓・旬アサヒ写真)に感想を伺いました。

秋色に染まる 青森の風景

ため息が出るほど美しい紅葉を眺めながら、たどり着いた奥入瀬渓谷の温泉宿。同じ部屋の真弓地区の皆さんとゆったりと湯に浸りながら、何物にも変えがたい至福の時を感じました。

「紅葉の青森を撮りに行きませんか」と役場の方から誘われたのは九月の初めごろ。そういえば、ここ数年、のんびり旅を楽しんだことはなかったことに気づきました。

十月二十二日、午前六時十五分、新地駅前新地町民の歌のメロデーが流れる中、ミスJRの花束贈呈や荒町長さんらによるテープカットで出発を祝い、心はずで皆町民号です。新地駅を六時三十一分に出発、東北新幹線「やまびこ35号」で盛岡までいき、「はつかり3号」に乗り換え青森に。貸し切りバスで、最初の見学地、三内丸山遺跡に着きました。これが日本の歴史の常識をくつがえすといわれる三内丸山遺跡かと思いきや、遙か五千年もの前に生き



▲真弓地区全員集合、右端が加藤孝夫さん

町民約百人が一室に会しての夜の懇親会は二日間とも和気あいあいのなかで楽しく時が過ぎ、抽選会や最高齢者の男女にペアで一泊二日の宿泊券がプレゼントされました。皆さんカラオケが上手なのは驚きました。

日本海に沈む 夕日に感動

二日目は紅葉の奥入瀬渓流をゆつくりバスの中で眺めながら、十和田湖遊覧。まばゆいばかりの紅色、こちらの顔までも染まりそう。私は夢中になってシャ



▲テープカットで出発式



▲紅葉の十和田湖遊覧を楽しむ



▲入道岬で夕日を眺む



▲皆さん、自慢の喉を披露した



▲ねぶたの里を見学



▲秋田ではナマハゲで歓迎



▲古代のロマン、三内丸山遺跡を訪ねる



▲膝を交えて懇親深めた

町民号は ふれあいの旅

斎藤アヤ子さん (中里)



まさか私が最高齢者とは思わないうで参加したので、懇親会の会場で突然名前を呼ばれてビックリしました。男の方は富倉の佐藤保一さんで、それぞれペアで横浜の宿泊券をいただき、大変恐縮いたしました。

今回の町民号は天候にも恵まれ、紅葉がきれいで、特になかなか乗る機会のない秋田こまちにも乗れ、大満足で帰って来ました。町民号の良さは参加者がほと

最終日の三日目は八望台、男鹿水族館を見学して寒風山で昼食。途中のトイレ休憩はほとんど「道の駅」。その町の特産品

今、町民号で撮った三百枚近い写真を一枚一枚眺めながら、再び感動がよみがえってきました。町民号に参加して良かった、そして、参加者の皆さんにお世話になりました。ぜひ、次回も参加したいと思っています。



▲秋田こまち号で帰路に

永年の功績をたたえ 3人に贈られる

町功労者表彰



▲受賞された立谷さん(前列左)、遠藤さん(前列左から2番目)、大堀さん(前列右)

長年にわたり各分野で町の発展に活躍された方々を表彰する新地町功労者表彰式が十一月三日、農村環境改善センターで行われました。式では荒町長の式辞の後、教育文化功労、産業振興功労、社会福祉功労の三人を表彰。また、町に寄付された方々に感謝状が贈られました。表彰者は次の方です。受賞された皆さん、おめでとうございました。

教育文化功労

立谷 登喜雄さん
(67歳・相馬市)

昭和五十七年一月から十五年九月の長年にわたり、新地町お母さんコーラスの育成指導にあたり、社会文化の興隆に寄与されました。

産業振興功労

大堀 二郎さん
(67歳・岡)

昭和五十二年四月から二十年六月の長年にわたり農業振興対策協議会委員を努めるとともに、昭和五十六年四月から十五年にわたり新地町農協第一理事、監事、そうま農協理事として地域農業の振興に寄与されました。



▲感謝状を贈る

社会福祉功労

遠藤 徳雄さん
(58歳・小川)

昭和五十四年四月から十八年六月の長年にわたり保健衛生事業及び保育所嘱託医師、小・中学校校医、国民健康保険運営協議会委員として保健衛生の向上に寄与されました。

自治大臣表彰

目黒さん

元町監査委員の目黒俊昌さん(72歳・作田)が、このたび自治省五十年記念事業により自治大臣表彰を受賞し、荒町長から伝達されました。目黒さんは昭和五十七年六月から町の監査委員、代表監査委員として三期十二年にわたり町政の監視役として活躍され、平成七年度には町の自治功労表彰を受賞しています。



▲荒町長から自治大臣表彰を受け取る目黒さん(左)

第9回ふくしま駅伝

中・高校生の活躍光る!

総合57位、町の部35位と健闘

県内市町村八十八チームがタスキをつなぐ第九回市町村対抗県縦断駅伝競走大会(ふくしま駅伝)が十一月二十三日、白河市から福島市までの十五区間、102.9キロのコースで行われました。

ゼッケン六十番の新地チームは町民の期待を背に力走しまし

た。大会当日は強い風の吹くあいにくのコンディションでしたが、総合五十七位、町の部三十五位と、昨年を大きく上回る好成績を収めました。荒町長や町体育協会関係者、保護者などが応援に駆けつけ、「がんばれ!新地町」の応援幕や手作り旗などを広げ、選手に熱い声援を送

りました。

選手たちはこの大会に向けて合宿など行い、自分の時間を惜しんで厳しい練習を行って来ました。今回も中・高校生主体のチーム編成で他市町村の強豪選手に立ち向かい、選手それぞれが自分のペースを見失わず見事な走りを見せてくれました。

テレビ観戦で応援をした町民からは「ゼッケンの六十番以内に入ってくればと期待したが、ここまでやってくれるとは」と、選手の健闘振りに温かい拍手を送っていました。



▲躍進をみせた新地町チーム



▲花の1区、一般女子選手のスタート



▲前日の開会式。88チームが健闘を誓う

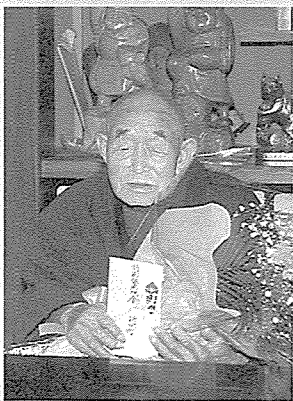


▲ゴールに入るアンカーの伏見正樹選手



▲レース前のウォームアップを行う1区の荒選手(左)と2区の秋元選手(右)

白寿



▲加藤 嘉七さん
明治31年10月29日生まれ
現在、町内の最高齢者

おめでとうございます

加藤 嘉七さん 99歳



▶荒町長から花束と祝い金を受ける加藤さん(右)

小川の加藤嘉七さんが十月二十九日で満九十九歳の誕生日を迎え、町から敬老特別祝い金が贈られました。加藤さんは明治三十一年に生まれ、町内の最高齢者。白寿祝いでは荒町長らが祝い金と花束を手渡した。子供、孫、ひ孫の七人家族で、朝三時には起き、気分の良い日には庭を散歩したり、食事も家族と同じものを食べています。また、加藤さんは八十歳から医者にかかったことがなく、町の優良健康制度ができた元年からは毎年表彰を受けているほど元気です。

町ではこれまで百歳を迎えたお年寄りは、まだいません。加藤さんが初の百歳長寿者になることを期待しています。



▲投げ餅大会に子供たちの大きな歓声

■ 第11回

広が

縄ない競争、綱引き大会、投げ餅など、盛りだくさんのイベントが行われました。
 今年は豊作の年とはいえ来年度には大幅な転作割り当てが予想される中にもかかわらず、農家の皆さんの明るい笑顔が印象的でした。

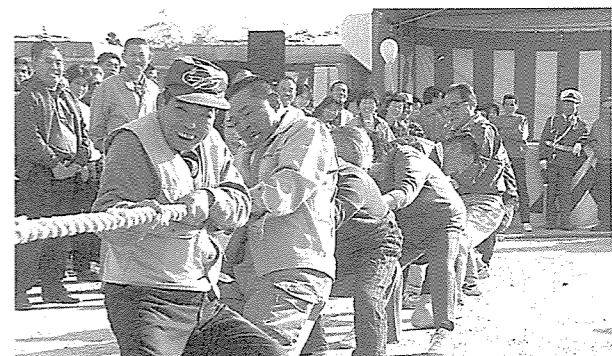
ふるさと産業まつり — 11月8日・9日

るふれあいの輪

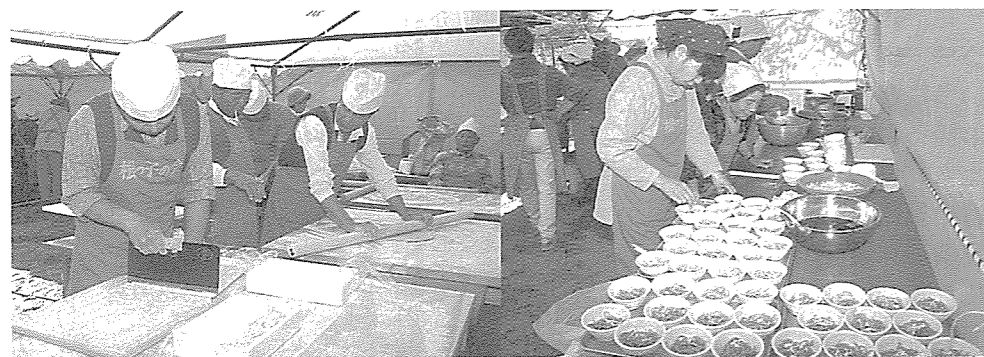


イベント多彩に

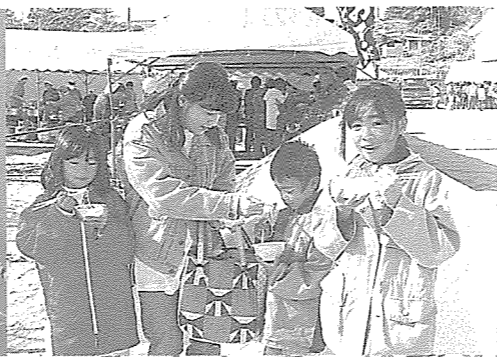
第十一回ふるさと産業まつりが十一月八、九日の両日、新地小、柔剣道場、公民館グラウンドで開かれ大勢の町民でにぎわいました。主催はふるさと産業まつり実行委員会（新地町、JAそうま、商工会、漁協、朝市会、農業改良推進員協議会）。
 新地小学校では青空市場や飲食店やそば打ち実演コーナー、さんまのつかみどり、同校体育館では商工展や遊海しんち'97写真・絵画展、相馬中核工業団地の未来博、柔剣道場では農産物共進会、健康診断コーナー、公民館グラウンドでは飲食店コーナー、パターゴルフ、坪浜神楽、



▲力を合わせて綱引き大会



▲根っ子の会のソバ打ち試食会



農と食 守り育む JAまっす



▲いっぱいつかまえたねお母さん（さんまのつかみどり）



▲多くのテントが並んだ会場

技



▲つるかご作りを指導する佐藤豊さん（右から2番目）



▲坪浜神楽も熱演



▲子供たちの人気を集めたパターゴルフ



▲にぎわったスタンプ会の抽選会

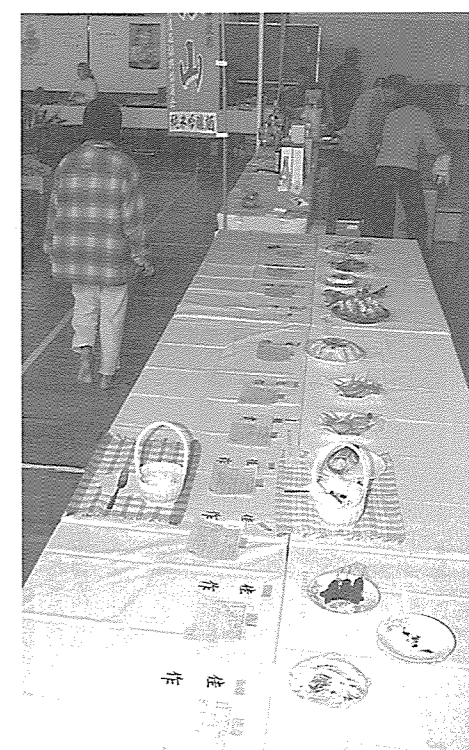


▲料理コンテストで阿部貞子さん（左）に町長賞

食



▲「すばらしい大根だね」とみんなびっくり



▲ずらりと並んだふるさと商品の料理

新地図書館

'97たくさん読まれた本ベスト3!

- ◎一般文学
 - 1位『失楽園上下』渡辺淳一
 - 2位『さるのこしかけ』さくらももこ
 - 3位『そういうふうになっていく』さくらももこ
- ◎児童文学
 - 1位『放課後のトイレはおぼけがいつぱい』
 - 2位『忍たま乱太郎』
 - 3位『放送室に消えた先生』
- ◎ビデオ
 - 1位『子どものおもちゃ2巻』
 - 2位『花子さんがきた』
 - 3位『ママはぼよぼよザウルスがお好き2巻』『忍たま』

★読んでみませんか!
司書のおすすめ本

『神秘と超能力』の嘘!大槻義彦(超能力者や宗教集団がおりなす不思議な現象を科学をもって説明する) 『ライト館の幻影』遠藤陶(亡き父遠藤新の建築家としての生涯を書いた一冊) 『楽園に帰ろう』新妻香織(第3回蓮如賞優秀作・アフリカ365日大陸断断記)

『小林カッ代のやさしいクリスマス料理』(おせち編のシリーズもあります)

『母と子のカードづくり』(アイディア年賀状、クリスマスカード作り)にぴったりの一冊 『一二支のはじまり』(一二支の始まりを、なまり言葉で書いた絵本)

『伝承遊びとゲーム』(昔からある素朴な遊びを百三十項目紹介。お正月にコタツの中で昔を思い出しながら楽しめます) テレビでおなじみの大槻教授

はなんと角田市の出身です。新妻香織さん、遠藤陶さんは相馬市出身で、現在も相馬市に住んでいます。建築家の父、遠藤新は旧福田村の生まれです。その他にも新地町や周辺地域の人が出版している本は以外と沢山あるものです。図書館でも

新地町ゆかりの郷土資料を集めていますので、情報がありましたらご一報ください。

図書館は人と心と情報の交流の場です。みなさんの情報で、より豊かな図書館を目指していきますのでご協力をお願いします。

十二月二十六日は館内整理のため本来は休館ですが、年末最後の日ですので、午後五時まで特別開館致します。
文・目黒美千代 図書館司書

12月のカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
	①	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

●は定休日

シンティア先生のハローエブリワン



最近、私は日本の結婚式に招待されました。私にとっては、とても興味をもち楽しい時間を過ごしました。日本の結婚式は、アメリカの結婚式とはとても違っていません。日本では、花嫁が何回も衣装を替えるのにとっても驚きました。もちろん私は日本の着物がとても好きです。アメリカではずっと同じドレスを着ています。またアメリカでは、何時間も皆と一緒に踊ることが普通です。日本では、踊ることが習慣ではないということがうれしかったです。私は踊ることがあまり好きではありません。

またアメリカでは、花嫁と花婿に贈り物をあげることが習慣になっています。日本では、私たちが贈り物をもらえます。そのことは良いことですね。最後に、アメリカでは仲人というものはありません。

Cynthia Howard

* 英語指導助手・シンティア先生の文章の日本語訳は、尚英中学校の松田勘太先生にお願いしています。

保育所から 21 こんにち



新地保育所

「か〜ごめかごめ、か〜ご中の鳥は」と始まる「かごめかごめ」は、だれもが一度は口ずさみ、耳にしたわらべうたです。他にも、たくさんさんの伝承あそびと言われるあそびがあります。保育所でも、大きい子と小さい子が一緒に歌をうたをつなぎ、大きな声で歌をうたい、遊び方を教えてあげながら、「だるまさんがころんだ」、「あぶくだった」、「花いちもんめ」



りない、伝承あそびが残っているのです。兄弟姉妹が少なくなってきている今、そして、核家族が増え

心をつなぐ伝承あそび

などのあそびをしています。そして、いつのまにか小さい子も、自分たちであそび始めます。それが繰り返され、今も昔も変わ

おじいちゃん、おばあちゃんたちから教えてもらえる伝承あそびも、少なくなりつつある現在だからこそ、今の子供たちに、たくさん教えてあげたい遊びだと思えます。

これからの時期、こたつを囲んで、お手玉やおはじき、お正月には、たこあげやこままわし、そして羽根つきなど、ご家族で楽しまれてはいかがでしょう。ぜひおためし下さい。

子供のしぐさ

A君「先生、サンタはお馬に乗って来るんだよね」
Bちゃん「ちがうよ、シカだよね」
C君「先生、本当はトナカイに乗って来るんだよね」
—— クリスマスが待ちどおしいですね。——

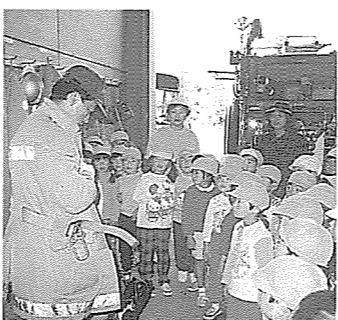
親子で楽しんだ保育展

十一月九日の産業まつりにあわせて、新地保育所では保育展が行われ、多くの親子連れでにぎわいました。会場の新地保育所では、町内四保育所の園児たちの絵画や写

真の展示、保母さんたちによるエプロンシアター、パネルシアター、ミッキーマウスとの楽しいゲームなどが行われ、親子で楽しい一日を過ごしていました。



▲「ねえ、見て」お父さんと過ごした1日でした



▲みんなて消防署を見学

12月の行事

- 保育発表会 6日(出) 4保育所
- もちつき大会 10日(祝) 新地保育所 浜保育所
- 12日(金) 福田保育所 駒ヶ嶺保育所
- 特考ティサービスとの交流会 8日(月) 新地保育所
- 9日(火) 駒ヶ嶺保育所
- 10日(水) 福田保育所
- 11日(木) 新地保育所
- 12日(金) 浜保育所
- クリスマス会 19日(金) 4保育所

こんにちば栄養士です



小野 栄子 栄養士

自分の健康は自分で守ろう

住民の皆さんの健康の保持増進、栄養改善に対しての相談に応じ、必要なアドバイスを行うために、今年四月新地町に栄養士が配置されました。

町で行っている事業を通じて保健婦、栄養士が一緒になって皆さんの健康づくりのお手伝いをしていきます。具体的には、乳幼児健診、住民健康診査、地区健康相談会、健康増進教室、健康福祉まつり等がありますが、皆さんが日常生活において栄養・運動・休養のバランスに配慮した生活を送れるよう、またさらに、自ら健康づくりに取り組むことが大切ということを一一人一人に自覚してもらえよう活動をしていきたいと思います。

健康づくりの基本は 食生活の改善から 健康的な食生活とは?

◎おいしく

食事は、栄養補給だけが目的ではなく、味を楽しむこと、語らいながら雰囲気を楽しむことも大切です。こうした食事の方が、栄養的にも優れている場合が多いのです。食事内容とともに食事環境も整えることも大事です。

◎適量

おいしく食事を楽しんでも、暴饮暴食をしてしまうと健康を害します。自分のおよその栄養所要量を知ることが、食生活改善の一つの武器です。

◎バランス良く

身体に必要な炭水化物、脂質、蛋白質、ビタミンなどいろいろな栄養素、いろいろな食品を食べて摂取することは食生活の基本です。

食事ははじめとする日常生活習慣に気を配ることで、成人病を予防していきましょう。

保健センターを

利用していますか?

毎月第二、第四月曜日の午前九時三十分から十一時まで、保健センター内で健康相談会を開催しています。心身に悩みをかかえている方などの相談にお答えします。血圧測定、体脂肪計、マッサージ椅子などもありますので気軽にどうぞ下さい。

基礎をしっかりと

野球を学ぶ少年たちに正しい練習方法を身につけてもらい、基礎技能の向上を図る、県スポーツ少年団実技講習会が十一月二日と三日に町民野球場で行われました。指導にはヨークベニマルの野球チーム二十三人があたり、町内の小中学校を含む相対地区のスポーツ少年団野球部員約百人が指導を受けました。

初日はキャッチボールを中心にボールの投げや、捕球などの基礎的な動作を学び、最後はポジションごとに分かれて守備の講習。二日目は素振りを中心とした打撃講習を行いました。ヨークベニマル野球部監督の山崎正之さんは「新地の少年たちは、技術も高く、元気もよいのでこのまま練習を続けて欲しい」と話していました。



▲社会人選手に指導を受けるスポーツ少年団員

新しい道を見つけよう

町内のコースを、地図に従って歩きながらチェックポイントを探し出し、一定時間内にゴールを目指す町教育委員会主催の「第一回ウォークラリー大会」が十一月九日、町民グラウンド周辺を会場に行われ、町内の子供から大人まで約百人が参加しました。

参加者たちは二人一組のグループに分かれてスタートし、地図を片手に六カ所のチェックポイントとゴールを探し、町内約六キロのコースを歩きました。コースには普段歩くことのない小道などもあり、参加者たちは自然や風景を楽しんだり、新しい抜け道を発見したりと、新鮮な気持ちで味わっていたようでした。



▶地図を頼りにコースを歩く参加者

熱戦を展開



▶アタックにブロック。両チームの激しい攻防

バレーボールを通じて、町民の健康増進と技術の向上、地域スポーツの振興を図る、町バレーボール協会主催の「町民バレーボール大会」が十一月二十四日、尚英中学校体育館を会場に行われ約二百五十人が参加しました。

競技は、行政区ごとに十五のチームに分かれ、予選リーグ、決勝トーナメントを戦いました。予選を勝ち抜いた、五チームによる決勝トーナメントでは、一球ごとに歓声があがる白熱した試合が展開されていました。優勝は小川地区A、二位が十二行政区(菅谷、高田地区)でした。

無事故16集落などを表彰

第二十一回町交通安全総ぐるみ大会が十一月十日、農村環境改善センターが開かれ、町民ら約三百人が参加しました。

大会では初めに交通事故犠牲者に対する黙とうが行われた後、夏の交通事故防止町民総ぐるみ運動無事故集落や優良運転者、交通安全ポスターコンクールなど各表彰が行われました。

交通事故無事故コンクールの表彰集落は次のとおりです。沢口、鉄炮町、大山田、明地、中里、木崎、埴浜、菅谷、高田、城内、上ノ町、新町、駒ヶ嶺町、波民、今神、原相善。



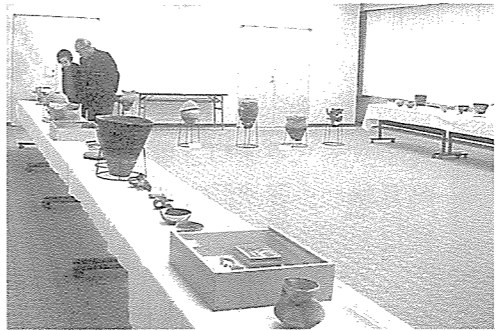
▲交通事故ゼロを誓った交通安全総ぐるみ大会

縄文時代にタイムスリップ

三貫地貝塚発掘調査成果発表会・展示会が十一月九日から十四日までの六日間にわたり図書館視聴覚室で開かれました。

町道高田下線改良工事に伴う三貫地遺跡の発掘調査で二千点をこえる土器の破片が発見され、縄文時代の土器に交じって奈良、平安時代のもも多く出土しており、仏塔の一種の瓦製塔婆や円形のすずり・円面硯など資料的価値が高い遺物も見られました。

会場には今回見つかった遺物と併せ、全国的にも有名な縄文遺跡として三貫地貝塚から過去に発掘された縄文土器や土偶なども多数展示され、縄文から平安時代までの連続した生活遺構の様子を知ることができました。



▶展示された遺物を見入る入場者

小野さん県統計協会長表彰

多年にわたり統計調査に協力してきた小野二郎さん(小川)が十一月六日、会津若松市「風雅堂」で開かれた福島県統計大会で県統計協会長の表彰を受賞しました。小野さんは平成二年の国勢調査を皮切りに事業所統計調査、商業統計、工業統計、事業所・企業統計調査などに携わってきました。

また、当日は統計調査の円滑な遂行を図るため、町統計調査員協議会を設立(会員十人)、初代会長に鈴木一夫さん(鉄炮町)を選出し、今後の事業計画などを決めました。



▶表彰を受けた小野二郎さん

文化の秋

新地町文化協会主催の「新地町文化祭」が十一月一日と二日の両日開かれ、町民ら約三百七十人が訪れました。

会場の農村環境改善センターには生花、書道、俳句など、文化協会会員の作品が展示され、訪れた入場者たちは力作の数々の前に立ち止まり目を細めてしばし鑑賞していました。

また、芸能発表会では大正琴の演奏や、コーラス、おどりの発表などが行われ、多くの入場者を集めていました。



▶輪になり自己紹介する参加者

男と女のいい関係

男女のふれあいの場を提供する「ふれあいのつどい・スターライトパーティー」が十一月十五日、農村環境改善センターで開かれました。

町内のほか、山元町、相馬市、鹿島町、原町市、小高町などの独身男女各三十人が参加。エントランスホールを会場に夜空を見て、お酒を飲みながら、イベントを楽しみました。

結婚アドバイザーの島津真実子さん(鎌倉市)が「男と女のいい関係」と題して講話、パーティーに入り、バンド「オールデイズ」がパンチの聞いたバンド演奏を披露。参加男女が二重円になり、向かい合った人とお互いに自己紹介したり、ビンゴなどのゲームをしたりしながら、初めは緊張気味だった参加者も、次第に打ち合わせ合い、楽しいひとときを過ごしていました。

ザ・フォト・スクラムブル

あなたの周りの身近な話題をお寄せください。



公民館・勤労
青少年ホーム



▲園芸教室

12月			
10日(水)	書道教室 (午後1時30分)	駒ヶ嶺公民館	
	たんぼぼ広場 (午前10時)	新地町図書館	
11日(木)	着付教室 (午後1時30分)	駒ヶ嶺公民館	
	ことぶき大学 (午前9時30分)	新地公民館	
13日(土)	鹿狼山親子ふれあい教室 (午前9時00分)	新地公民館、 町民グラウンド	
17日(水)	3B体操 (午後1時30分)	駒ヶ嶺公民館	
	たんぼぼ広場 (午前10時)	保健センター	
	園芸教室 (午前9時30分)	新地公民館	
18日(木)	手編教室 (午後1時30分)	駒ヶ嶺公民館	
	パッチワーク教室 (午前9時)	新地公民館	
19日(金)	手づくり夢ランド (午後1時30分)	勤労青少年ホーム	
20日(土)	3B体操 (午後1時30分)	新地公民館	
24日(水)	生花教室 (午後1時30分)	駒ヶ嶺公民館	
25日(木)	料理教室 (午前9時30分)	駒ヶ嶺公民館	
26日(金)	生花教室 (午後7時)	勤労青少年ホーム	
1月			
6日(水)	生花教室 (午後1時30分)	新地公民館	
8日(木)	手編教室 (午後1時30分)	駒ヶ嶺公民館	
	着付教室 (午後1時30分)	駒ヶ嶺公民館	

**年末年始の
交通事故防止
県民総ぐるみ運動**
12月10日～1月7日

「つくりよ交通事故がゼロの街」をスローガンに12月10日から1月7日までの期間、年末年始の交通事故防止県民総ぐるみ運動を行います。

例年この時期は、帰省や初詣・行楽などにより交通も混雑、飲酒機会の増加、早い日没及び路面の積雪・凍結など交通

交通・防災

防災行政無線受信機の点検を



▲「交通安全ゼロ」を願い、母の会でマスコットを作成

環境が悪化し、交通事故が多発する傾向にあります。交通ルールとマナーを守り、ゆとりを持って安全運転を心掛けてください。

●問い合わせ 総務課(☎内線41)

あなたの家の防災無線戸別受信機の調子はいかがですか。故障したり、電池が消耗したりしていませんか。防災行政無線戸別受信機は停電になると自動的に電池に切り替わります。停電がなくても誤って電源を抜いてしまい、電池が消耗していることもあります。

▼電池の交換が必要とき
ACコードを抜いて電源ランプが点灯しない、または赤色ランプが点滅しているとき。

▼電池の交換方法
①電池は単2形を4個使用します。
②電池の挿入、交換時は電源スイッチ(戸別受信機の右側)を

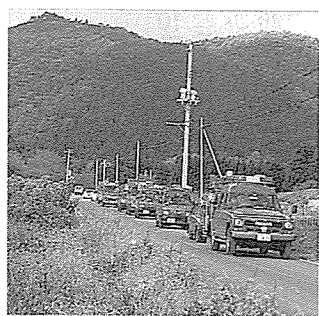
消防ニュース

◎10月の火災発生状況及び救急出場状況

市町村別	火災			救急		
	発生件数	累計件数	前年比	発生件数	累計件数	前年比
相馬市	1	17	-12	74	665	-63
原町市	1	16	-3	74	782	+26
小高町	1	8	+2	15	216	+23
鹿島町	0	10	+1	20	178	-35
新地町	1	1	-5	13	166	-25
飯館村	1	4	-5	21	175	-2
菅籠外	0	0	±0	0	0	-2
合計	5	56	-22	217	2,182	-78

12月になり、空気が乾燥し、風の強い日が多くなっています。ちょっとした油断や不注意から火災は発生します。火の取り扱いには十分注意してお過ごし下さい。

●問い合わせ 新地分署(☎2117)



▲11月に行われた防火パレード

暮らしの情報



新地町

〒979-27 福島県相馬郡新地町谷地小屋字萩崎40番地
TEL 0244-62-2111(代表)
FAX 0244-62-3194

E-mail shinchi@soma.or.jp

http://www.soma.or.jp/~shinchi/



年賀状の差出人住所には
7ケタの郵便番号を



新郵便番号キャラクター「ポストン」

郵便物を早く確実にお届けするために、平成10年2月2日から郵便番号が5桁から7桁に変わります。

来年(平成10年)の年賀はがきの差出人住所の郵便番号には7桁の新郵便番号を記載して、親戚、友人、取引先の方々にお知らせくださいますようお願いいたします。

また、郵便局では郵便物を正しく間違いないよう配達することに努めています。表札や郵便受けが設置されていないご家庭があるため、配達の際に非常に困っています。ぜひ、表札、

郵便受けを設置していただきますようお願いいたします。

▼平成10年2月2日からの郵便番号

・ 坪木崎	979-2701
・ 谷地小屋	979-2702
・ 小川	979-2703
・ 大戸浜	979-2704
・ 今泉	979-2705
・ 杉目	979-2706
・ 真弓	979-2707

平成10年版農業日誌の予約を受付けます。

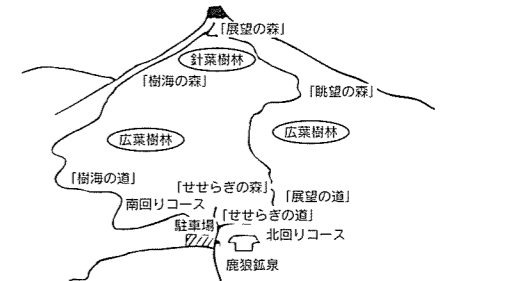
▼主な内容
◇知っておきたい農業経営参考資料(最新の農業技術、農業混合適否表、農作物新品種の紹介)
◇日々の暮らしに役立つ生活メモ、料理記事など

▼予約特価 1,400円
▼申し込み 産業課(☎内線64)

工業統計調査にご協力を

12月31日現在で、平成9年工業統計調査を行います。この調査は、製造業を営む事業所の1年間の製造活動を調査し、国の工業実態を明らかにするために、毎年全国一斉に行われている大

鹿狼山頂で
初日の出を迎えよう!!



●日時 平成10年1月1日
午前6時スタート

●集合場所 鹿狼鉦泉前広場
☆参加者に記念品プレゼント(先着1,500名)

●主催 杉目地区有志会
●共催 新地町

12月27日～1月5日
ごみ収集が
お休みです

12月27日から1月5日までの10日間、ごみ焼却場が年末年始の休みとなりますので、燃える

1月1日～3日
火葬場「二里壇斎苑」
お休みです

1月1日から3日までの3日間、相馬方部衛生組合火葬場「二里壇斎苑」が年始の休みとなりますので、ご協力をお願いします。

●問い合わせ 町民課(☎内線25)

消息

(10月21日～11月20日届出)

お誕生 おめでとう

(子供)	(親)	(地区)
来基美	菅野芳伸・詩恵	泉民川
未太と智	早川典夫・美和	小川内
和裕つか佳	宇佐美和浩・とも子	今城
	八巻 栄・明美	神浜
	上原伸晃・智晴	今埜
	荒 正弘・幸恵	新地町
	小泉克文・千賀子	高田
	伊藤一晃・由貴子	藤崎
	鈴木国愛・勝美	
	岩崎好広・しず江	

ご冥福をお祈りします

(死亡者)	(年齢)	(地区)
黒坂 樹	85	田師
光 光子	84	田山
伊 雄	89	山田
田 雄	2	大沢
荒 田	73	作新
窪 布	84	地相
井 横	85	原善
森 森	90	杉目
加 荒	81	杉中
	84	

※この欄に掲載を希望しない方は、届出のときに申し出てください。

12月1日～31日 歳末たすけあい運動

今年も12月1日から31日まで「歳末たすけあい運動」が実施されます。

この運動は、町内の寝たきり老人や独り暮らしの老人、母子・父子世帯、障害に悩む方々が明るいお正月を迎えられるよう、地域ぐるみで援助するものです。

皆さんの温かいご協力をお願いします。

社会福祉協議会 ☎42113



わくわくランド イベント案内

水・音・光のファンタジー

新地発電所わくわくランドでは、「水・音・光のファンタジー」を開催します。

エントランスホールでのバンド演奏、広場の噴水・樹木のライトアップ。ふれあいホールでのアニメ映画の上映など親子でクリスマス気分を楽しんでみませんか。入場は無料です。ご家族おそろいで遊びに来て下さい。

◇「水・音・光のファンタジー」
▼日時 12月20日(出)23日(火)
午後4時30分～7時30分
(コンサートは午後6時30分～7時30分)

◆「アニメ映画」

▼日時 12月20日、21日、23日
①午前11時 ②午後2時
③午後4時30分の計3回上映

▼内容

- ・20日(出)・21日(日)「クリスマススイブのおくりもの」「きえたサンタさんの帽子」
- ・23日(火)「クリスマスコンサート」「よい子の楽しいクリスマス」

●問い合わせ 新地発電所内わくわくランド ☎4722

善意めぐりがらみ

◆地域福祉基金へ
・故加藤ハルさんのご意志として加藤春男さん(岡)より10万円
・故荒イチヨさんのご意志として荒正昭さん(大山田)より10万円

◆教育振興基金へ
・阿部こよしさんのご意志として阿部藤子さん(駒ヶ嶺町)より20万円

◆社会福祉協議会へ
・故佐藤昭子さんのご意志として佐藤光昭さん(中里)より10万円
・故向坂光子さんのご意志として向坂允之さん(釣師)より5万円



万円/遠藤寛さん(明地)よりルムランナー1台/福島ヤクルト販売(株)原町(当)より歳末たすけあい運動へ1万9600円

◆新地ホームへ

◎寄付・慰問

- ・水品福祉さん(釣師)より懐かしの愛唱歌集2冊/岡地区老人会婦人部(代表佐藤ムラさん)より清拭布多数/小泉房子さん(新地町)より手編みの衾掛け12枚/作間保治さん(釣師)よりカレイ10匹(13・5キロ)/目黒広輝さん(小川)よりもち米30キロ/沢健二さん(キングレコード、東白川郡瑞町)より歌謡ショー

◎ボランティア

- ・特養ボランティア24回47人/JAすずらん15回16人/新地高校家庭クラブ2回37人/漁協婦人部1回5人/レマンの会1回2人

水道業者修理当番

月日	業者名	電話番号
12月8日～14日	岡元設備工業	☎2483
15日～21日	侍サンリット工業	☎2346
22日～28日	谷菊地建材店	☎6181
29日～30日	株加藤設備工業	☎3454
31日	岡元設備工業	☎2483
1月1日	侍サンリット工業	☎2346
2日	谷菊地建材店	☎6181
3日	侍佐藤水道設備	☎3492
4日	山内工業(株)	☎2826
5日	花塚熱学工業(株)	☎2334
6日～11日	侍佐藤水道設備	☎3492



川勝 悠希くん(新地町) 加藤悠太郎くん(中島) 太田 真美ちゃん(小川) 天野加奈子ちゃん(城内)

虫歯0の子供たち

このほど行われた3歳児健診で、虫歯0(ゼロ)の子供は16人中4人でした。

町サッカーリーグ 参加チーム募集

町サッカー協会では、12月から平成10年3月まで行われるサッカーリーグの参加チームを募集します。

▼募集期限 12月15日(月)まで

●問い合わせ・申し込み 町サッカー協会事務局 渡辺祐吉 ☎2907

健康・福祉 成分献血にご協力を

科学的の進歩した現在でも、血液は人工的に作る事ができません。成分献血にみなさんのご協力をお願いします。

▼日時 12月19日(金) 午前10時～午後4時 (正午～午後1時まで昼休み)

▼場所 保健センター

●問い合わせ 保健センター ☎2096

国民年金の保険料は納めましたか?

国民年金の納め忘れはありませんか。

国民年金は老齢になった時や、思わぬ事故で障害になったり、あるいは夫を事故で亡くした時などに年金が支給されますが、保険料を一定期間納めていないと、年金が受けられない場合もあります。また、受給資格期間を満たしていても未納期間があると、その分金額が少なくなりますので、未納とならないように気をつけてください。

保険料は納付期限を過ぎても2年間はさかのぼって納められますが、2年を過ぎると時効によって納められなくなりますので、納め忘れのないようにすることが大切です。納め忘れの保険料がありましたら、すぐに納めるようお願いいたします。

税だより

記帳に基づいた正しい申告を

商売などをしていらっしゃる方が、自分の所得を正確に計算するためには毎日の取引をきちんと記帳し、保存しておくことが必要です。簡易帳簿など一定水準以上の記帳をし、それに基づき正しい申告をする場合には「青色申告専従者給与」などの有利な取り扱いを受けられます。

青色申告で記帳に基づく正しい申告をしましょう。

●問い合わせ 税務課(☎内線66)

母と子の健康 (12月19日～1月9日)

健康福祉課(☎内線26)

健診等	対象者	日(曜)	受付時間
母子手帳交付	妊娠とわかったらなるべく早く、母子健康手帳の交付を受けましょう	12/19(金) 1/9(金)	9時～10時

◎健診の場所は保健センター

町長日記 荒和英

11月 町民号(24日まで) 入札 土地改良区理事会、鹿狼山用酒米発送セレモニー 敬老特別祝金支給のため加藤七宅訪問 在宅支援センター起工式

30日 新地町文化祭(2日まで)

27日 町功労者表彰式

28日 広域圏議会決算特別委員会、課長会

29日 町民の翼報告会、ふるさと産業まつり実行委員会

28日 産業まつり

27日 広域圏入札

26日 駒ヶ嶺小学校建設懇談会、土地改良区総代会

25日 産業まつり(9日まで)

24日 防火パレード

23日 監査事務功労者自治大臣表彰状伝達、新地町交通安全総ぐるみ大会

22日 相馬地方市町村長会議

21日 広域消防本部旗寄与採納式、入札

20日 任意共済推進協議会新地支部部長会

19日 広域圏議会、相馬・新地・鹿島議員懇談会首長説明会

18日 スターライトパーティー

17日 広域圏管理者会議

16日 松ヶ房ダム竣工式

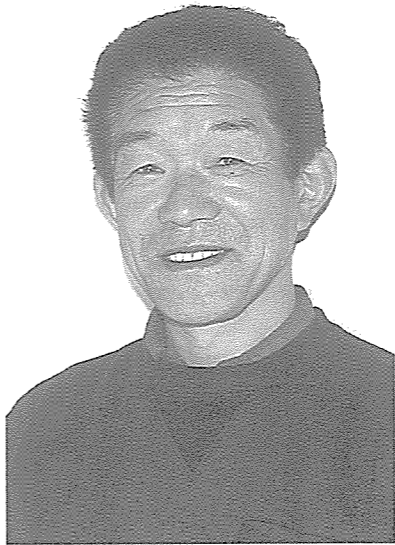
人・いきいき
ライフ ⑨

町づくりに頑張っている人、ボランティア活動に励んでいる人、趣味に生きる人、夢のある人…。そんな人を紹介するコーナーです。

「マラソンの魅力は、苦しみを耐えてゴールしたときの達成感。それと、多くのランナーと声を掛け合い知り合いになれることです」と話す五十嵐恒雄さん（六十一歳・城内）。

五十嵐さんは自衛隊に三十四年間勤務し定年退職した後、雇用促進住宅新地宿舎の管理主事として入居者の受け入れや建物の管理の仕事をしています。若いころ、スキークロスカン トリー、バイヤスロン選手として国体や全日本選手権に数多く出場し何度も入賞する活躍をし

世界全てのマラソンを走破したい



お 恒 雄 さん
お 恒 雄 さん
つね 恒 雄 さん
い が ら し 五十嵐 恒 雄 さん
(城 内)

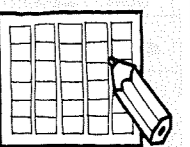
てきた五十嵐さん。スキークレインングとしてロードワークを続け、四十歳から本格的にマラソンを始めました。四十七歳で河口湖マラソンに初挑戦。「初めてのマラソンでペース配分が不十分でも苦しみました。その後も大会を重ねる度に反省の連続でした」と笑って話します。

ソンでは五十代の部で九位入賞と堂々とした成績を残していますが、何よりも今まで出場した二十八の大会を全てを完走したことに、力強さを感じます。毎朝五時に起床しての二時間のロードワークが五十嵐さんを支えています。

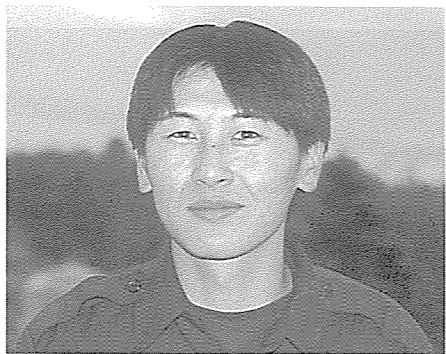
今後の目標は、「ニューヨーク、シドニー大会などにも出場し、世界の全ての大会を走破すること」と夢は広がります。また、五十嵐さんは現役ランナーでもありながら、町体育協会の副会長として、町内の生涯スポーツの態勢づくりを支えてきました。「今後は町内でもロードレースの大会を開催し、マラソンを通じての健康づくりと、体力向上を浸透させたい」と話しています。

◆新地短歌
前庭の木犀咲きてそよ風に茶を飲む部屋へ香り満ちくる
今野 好子
行きずりに声かけられし友の名を思い出せずし暫し戸惑う
村山 けい
老いて尚病と闘ふ姉を見て生くる命のきびしさ想ふ
片平 トシ
今年また夫と里芋かこひ終へ健康謝しつつ冬に真向こう
荒 よしの
ありし日の友より賜いし竜胆の形見となりて白き花咲く
大須賀 しづ
外泊を待ち居る夫の夜具類をふつくと干し温きをたたむ
小山田 つや
差し伸ばす手のやりど無し吾生れたる北朝鮮の飢える幼に
荒 洋子
傘寿とはあえて言はずに誰も彼も父を囲みて宴に酔ひぬ
桜井 英子
ガ島にて餓死せし兄の化身かと靖国神社の鳩に餌まく
桜井 京子
長き道支え合いきて健やかに今日金婚の式を迎える
寺島 淑子
三貫地より出でし巧みな円面硯つかひし人を偲びつつ見る
菅野 八重子

町の文芸



明るい女性とドライブに



伊 藤 友 英 さん
と も ひ で
(22歳・釣師)

「相馬地方広域消防新地分署に勤務しています。消防学校での半年間の研修を終え現場に就いて一カ月、初めての救急出動のときはあまりにも緊張し、車に酔ってしまいました。」
地元での就職、地域に役立つ仕事を希望して消防士の仕事を選んだ伊藤友英さん。「十月から新地分署の予防係として、町内の防火対象物の査察、設備等の点検をしています。一日も早く一人前の消防士になれるように頑張っています」と、とても意欲的です。
伊藤さんの趣味はドライブと洗車。「休みの日には車を走らせていることが多いですね。それと洗車も好きで、多いときには週に三回洗ったこともあります」と話してくれます。



菅 野 裕 樹 くん
ひ ろ き 樹 くん
(4歳・新地町)
菅 野 直 紀 くん
な お き 紀 くん
(1歳1カ月)

今日はお母さんといっしょにたんぼぼ広場に遊びに来た裕樹くんと直紀くん。
今度のお正月に、栃木のおじいちゃん、おばあちゃんのところへ遊びに行くのを楽しみにしているそうです。
お母さんは「男の子二人なので、仲良く助け合って育ってほしい」と話しています。



この秋、JASの入社試験に合格し、来春から客室乗務員となる菅野千春さん。「希望が叶い、今はとてもうれしい気持ちです」と明るく話してくれました。



菅 野 千 春 さん
ち は る
(S50. 2. 10生まれ・藤崎)

- 来春からは㈱日本エアシステム(JAS)での仕事が始まるそうですが、
☆英語に興味があり、ぜひ英語を使った仕事をしたいと思っていました。それに旅行も好きですし、何より人と接するのが好きなので、今からとても楽しみです。
- 学生時代に何度か海外留学を体験したそうですが、
☆小さいときから海外に興味があり、高校のときにカナダへ、大学ではフロリダとアイルランドに留学しました。特にアイルランドは自然も人の心もとても美しくこの国に住みたいと思いました。
- 図書館でのアルバイトもしているそうですが
☆秋からはじめたのですが、とても奇麗で雰囲気も良く、楽しくやっています。
- 趣味は何ですか？
☆歩くのが好きで、友達といっしょによく散歩に出掛けてます。2時間ほど歩くこともあるんですよ。
- 理想の男性のタイプは？
☆笑いのツボが一緒の人がいいですね。芸人という奥田民生さんが理想です。
- あなたが町長になったら何をしたいですか。
☆今の新地町が好きなので、このまま自然を守っていってほしいです。

散 歩 道



新地駅発、 光のページェント!

「うわっ、きれいだわ!」。思わず歓声が上がりました。十一月十五日午後五時、JR新地駅前光のページェントが点灯した瞬間です。

新地駅は明治三十年十一月十日に開業以来、今年で百年目を迎え、新地駅長を努める三宅信一さんが「駅の新しい世紀に向けてクリスマススの光を贈りたい」と願い、駅前で工務店を営む目黒充さんがモミの木を寄付し、実現したものです。

点灯式では三宅さんや目黒さんのほかに、駅構内に古本屋を開設したり、周辺の美化奉仕活動を行ってきた「ブルージュの会」(菅野淑子会長他十七人)、そして、駅のアイドル猫「ノラ」も参加し、点灯を祝いました。ツリーは年内いっぱい、午後五時から最終の上り列車が新地駅を发车する午後十一時二十分まで、毎日点灯されます。

三宅さんは、来年以降も光のページェントを続けようと、駅待合室に募金を呼びかける募金箱を設置。利用者たちの善意で早くも募金箱はいっぱいになっています。

百年目を迎え新地駅は雪に耐え、雨に耐え、風に耐え、また、有人駅から無人駅になるなど、いくつもの変遷を経ながら、今日も人の出会い、別れをみつめています。夢の尽きない、新地夢尽駅は、いつまで続いていくのだろうか…。

人の動き

- 人口/9,091人 (+4人)
男/4,457人 (+7人)
女/4,634人 (-3人)
- 世帯数/2,374世帯 (+2世帯)
11月1日現在()は前月比

今月の納税

- 固定資産税
- 国民健康保険税
- 国民年金

第4期分
第5期分
12月分

こちら 編集室



▼もう師走、早いものである…。いつも肌身離さず持っている手帳も、このころになると半分はボロボロになっている。最初に家族の誕生日や亡くなった祖父母や友人の命日を書き込み、その後、日々の行事予定などを記入する。今年は広報に復帰したこともあり、やたらに原稿の入稿日や校了日の記入が目につく。予定通り原稿を出せなかった時などは、矢印が翌日や翌々日に伸びている…。「いろいろな人にお世話になったね」と、ボロボロの手帳が言ってくれているような気がした。▼新しい手帳が届いた。誕生日などを書き写す。来年はどんな年になるのだろうか…。

★先月、福島市で五日間にわたる新規採用職員研修がありました。「ふくしま駅伝」を間近に控えていた私は、朝六時に起き、グラウンドに向かいました。すでに何人かが走っており、話をすると、同じく駅伝を走るランナーでした。しかも、役所で広報を担当している方にも出会いました。彼も私も昨年まで仙台に住んでいたこともあり、共通する話題が多く、とても話が弾みました。★「ふくしま駅伝」を終えた翌日、新聞で彼の成績を探してみると、区間上位の成績を修めていました。私の方は…。偶然が重なるのも走る前まででした。来年は彼との差を縮められるよう頑張りたいです。(佐)



再生紙使用

発行 編集 979-27 福島県相馬郡新地町谷地小屋字秋崎40
新地町・企画振興課 (0244621111)
FAX 6231194